



水道管新設工事のお知らせ

地震に強い水道の構築、安全でおいしい水の安定的な供給のために

◆はじめに

日頃より皆様方には水道事業に対し深いご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。この度、東京都水道局では、安定的かつ効率的に水道水を供給できるよう、下記工事場所において老朽化が著しく進行している配水本管（700mm）及び導水管（350mm）を布設替する工事を行います。

工事に当たっては、騒音や振動、通行規制などについて、皆様への影響を最小限にとどめるよう細心の注意を払って行いますので、何卒、ご理解・ご協力を賜りますようお願い致します。

◆工事場所と日時等について

工 事 名：小平市上水南町三丁目地先から小金井市貫井北町三丁目地先間
配水本管（700mm）及び導水管（350mm）布設替工事
工 事 場 所：東京都小平市上水南町三丁目12番地先から小金井市貫井北町三丁目31番地先間
工 事 期 間：平成31年2月中旬 ～ 平成32年8月上旬（予定）
作 業 時 間：＜昼間作業＞ 9：00～18：00 ＜夜間作業＞ 21：00～6：00（予定）
工 事 内 容：配水本管布設替（開削）700mm L=416.0m 導水管布設替（開削）350mm L=494.2m
導水管布設替（開削）250mm L=61.0m 支障物件処理 排水管撤去（開削）
支障物件処理 排水管撤去（開削）150mm～500mm L=148.0m その他附属物・本復旧 一式
影 響 内 容：『通行止め』『片側交互通行』を実施致します。詳細は別途お知らせいたします。

工 種	種別	平成31年												平成32年								
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
準備工（試験掘）	昼夜間		■																			
①配水本管700mm布設替工	昼夜間																					
②導水管350mm布設替工	昼間																					
③導水管250mm布設替工	昼間																					
④排水管撤去工	夜間																					
⑤舗装工	昼夜間																					

◆工事場所の案内

案内図



■ 配水本管布設替 700mm L=416.0m
■ 導水管布設替 350mm L=494.2m
■ 導水管布設替 250mm L= 61.0m

ご意見・ご要望・ご不明点については、下記連絡先までお問い合わせ下さい。ご要望があれば個別に説明させていただきます。

◆連絡先・お問合せ先

車は出せるかな？
 工事の時間は？
 家の周辺はいつ工事が終わるの？
 その他のご意見・ご要望

施 工 者：戸倉工業株式会社
監理技術者：望月 国興（もちづき くにおき）
電 話：090-2525-9113
現場事務所：042-313-9771

ご連絡はこちらへ

水道事業に関すること、
 工事の目的等に対して
 ご意見・ご要望がある場合

発注者：水道局 多摩水道改革推進本部
 施設部工事課 工事第三担当
担当者：龍野 秀一（たつの しゅういち）
電 話：042-548-5453

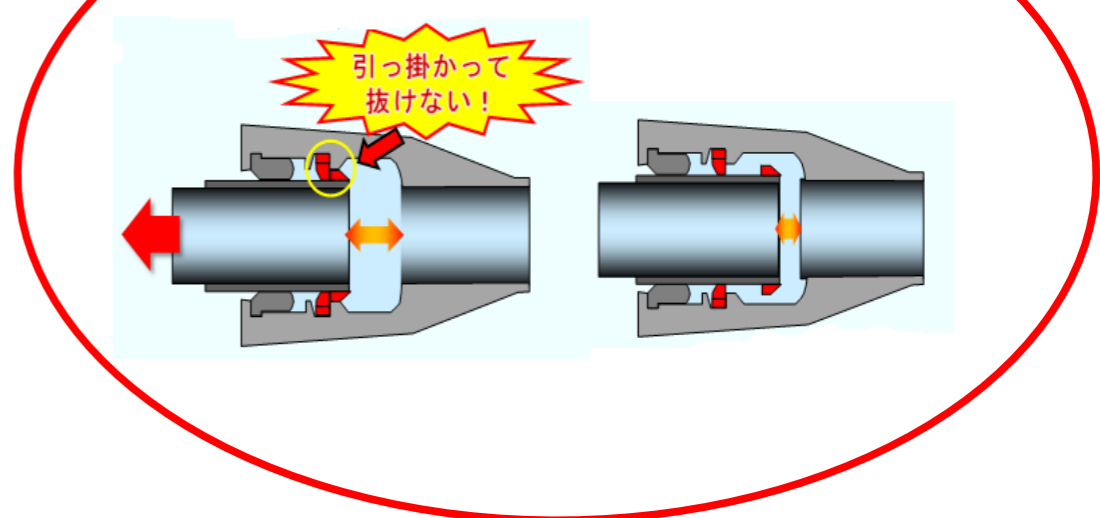
水道管路の耐震



既に配水管の大部分は、十分な耐震強度を有していますが、阪神・淡路大震災では、継手部分で外れて断水が多く発生しました。その教訓から、耐震継手管への取替を進めており、今後も、効果的に断水被害を軽減するため、重要施設への供給ルートなどの耐震継手化を優先的に推進していきます。



耐震継手の構造



◆工事の目的や手順について

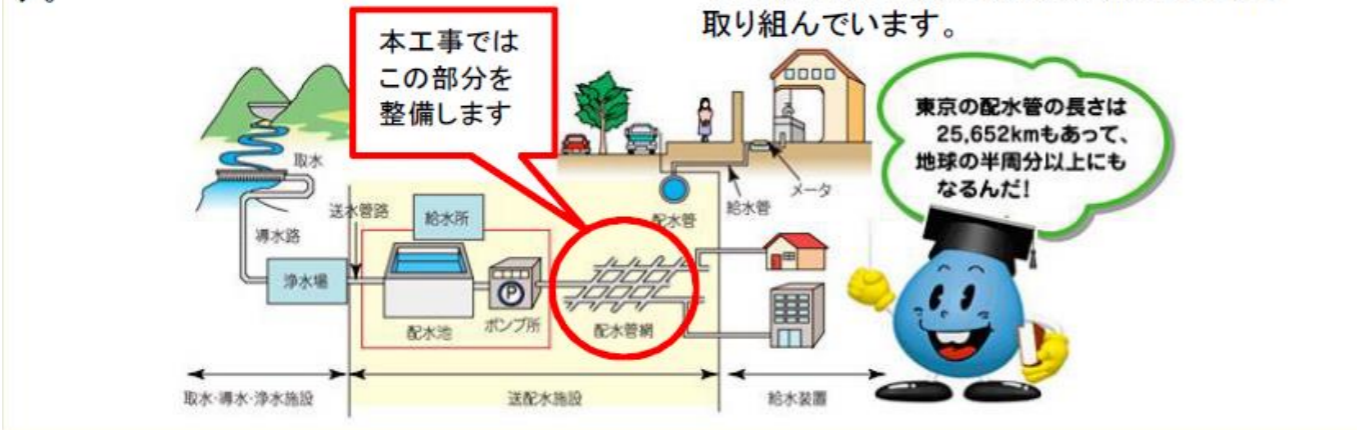
●いつでも安全な水をお届けするために

お客さまの蛇口に安全な水をお届けするために大きな役割を果たしている水道管。水道管は、多くの場合、道路下に埋設されており、交通量や地盤の状態などから、様々な影響を受けます。このため、日ごろから定期的なメンテナンスが必要です。

●いざという時のために

大きな地震が発生した際には、水道施設のうち配水管に多くの被害が発生します。被災した人々が最初に確保したいものの一つに「水」が挙げられます。

水道局では、過去の震災を教訓として、今まで以上に地震に強い水道施設づくりに取り組んでいます。



水道局では、配水管の安全を確保するために点検・補修を行い、古くなった管を計画的に取り替えています。今回含め、新たに新設される管には、地震時に拔出しにくい構造となっている「耐震継手管」を採用し、耐震性の強化を図っています。

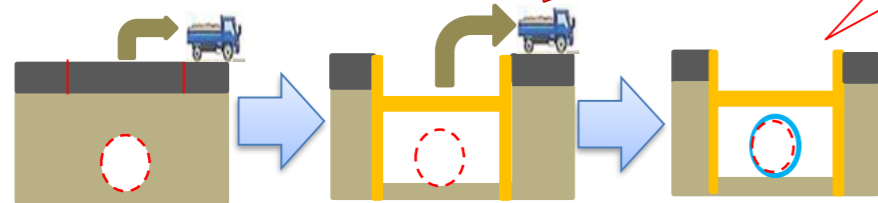
配管工事は以下のようにして行います。

○ 古い水道管

○ 新しい水道管

土留材の打ち込み・掘削作業

既設管の撤去・新設管布設



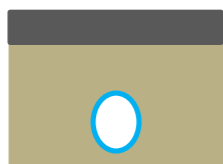
① 舗装撤去工
掘削する箇所の舗装を切断し、舗装を撤去します。

② 土留設置、掘削工
管撤去・新設時に土が崩れないよう土留材を設置し・掘削を行います。

③ 管撤去・新設工
既設の管を撤去し、新しい管を布設します。

転圧作業

土留材の引抜



⑥ 完了

⑤ 路面復旧工
工事箇所の管布設完了後、道路面を復旧します。

④ 埋戻し
新しい水道管布設後に掘削した箇所を埋戻し・転圧を行います。